

2026(令和8)年度 授業計画

服飾専門課程 アパレル技術科 1年次

目 次

【1】	服飾造形・実習 I	3101
【2】	立体構成(ドレーピング & パターンメイキング)実習 I	3102
【3】	ファッション画 I	3103
【4】	クリエイティブデザイン	3104
【5】	アパレルCG I	3105
【6】	アパレルCAD I	3106
【7】	アパレル素材論 I	3107
【8】	服装史	3108
【9】	色彩論 I	3109
【10】	ファッションビジネス概論	3110
【11】	リサーチ & プレゼンテーション	3111
【12】	特別講義 I	3112
【13】	ファッション実用英語	3113
【14】	ビジネスコンピュータ(基礎)	3114

服飾造形・実習Ⅰ

佐々木 麗佳

アパレル技術科 1年 通年(前期) 必修 (20単位 実習・実技)

■授業の方針・概要

縫製職としての実務経験を活かし、アパレル業界で行われている物作りの考え方や技術を取り入れ、技術、感性、素材の知識、副資材の知識などを学ぶ。
アイテムごとに、原型を中心とした平面製図、バランス感覚を養うトワールチェック、工業用パターン作成の為に修正、工業用の部分縫い、工業用パターンの作製、縫製、仕様書までと、一貫した工程の実習を行う。

■到達目標（学修成果）

この授業で習得した技術と知識、人間の身体の特徴や動きを理解し、作品製作に必要な一貫した流れを身につけることを目標とする。検定対策を行い、各種検定の資格取得も目標とする。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

必修科目であり、進級要件科目である。アパレル業界で必要なバランス感覚やパターン力、縫製の基礎が身につく。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

課題によるが、アイテムごとに評価・解説できるものは授業内で返却する。

作品は個別講評・採点後に返却する。

レポート等は、点検し返却する

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

ドレメ式原型、基礎テキスト、PATTERN MAKINGⅠ・Ⅱ、SAWINGⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

■参考文献

Doreme NEW PATTERN BOOK No.1,2,3,4,5,6,7,8

ファッションビジネスⅠ、パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック、Formal Wear RULE BOOK

■オフィスアワー・研究室

毎週：月曜日(15:30～16:30) 1046教室(本校舎4階)

■備考

システム上変更ができないため、回数表記は週単位の授業内容である。

日程及び内容を変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 佐々木	基本スカート・パッチポケット(裏無し) 各種の教科書、各種の用具、使い方についての説明	教科書の準備	30分
2回 佐々木	基本スカート・ファスナー付け 考え方と製図	復習：作業確認	60分
3回 佐々木	基本スカート・パッチポケット(裏付き) トワール組み立て、工業用パターン作成	予習：天竺にアイロン 復習：作業確認	120分
4回 佐々木	基本スカート・シームポケット スカートのバリエーション	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	40分
5回 佐々木	ブラウス ★企業研修 身頃の名称、身頃原型について、ダーツのバリエーション	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	120分
6回 佐々木	ブラウス・オープンカラー 基本製図、袖の基本、袖・衿のバリエーション	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	60分
7回 佐々木	ブラウス トワール組み立て、工業用パターン作成、裁断、縫製、仕様書	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	60分
8回 佐々木	ブラウス・コンシールファスナー付け トワール組み立て、工業用パターン作成、裁断、縫製、仕様書	予習：天竺にアイロン 復習：作業確認	30分
9回 佐々木	ブラウス トワール組み立て、工業用パターン作成、裁断、縫製、仕様書	予習：縫製手順を確認 復習：提出日を守る	120分
10回 佐々木	ワンピース・短冊あき 基本製図、バリエーション、市場調査、デザイン相談	予習：デザイン考案・縫製手順作成	30分
11回 佐々木	ワンピース 各自のデザインで製図、トワール組み立て	予習：天竺にアイロン 復習：作業確認	30分
12回 佐々木	ワンピース・袖ロスラッシュあき 裁断、縫い方、縫製、仕様書作成	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	120分
13回 佐々木	ワンピース・袖ロバイピングあき 裁断、縫い方、縫製、仕様書作成	予習：作業確認 復習：芯の選定・ノートに説明内容をまとめる	120分
14回 佐々木	パンツ・裏付きファスナー 考え方と1/2製図	予習：縫製手順を確認 復習：提出日を守る	60分
15回 佐々木	スカート 集中縫製	予習：縫製手順を確認 復習：提出日を守る	120分

服飾造形・実習Ⅰ

佐々木 麗佳

アパレル技術科 1年 通年(後期) 必修 (20単位 実習・実技)

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 佐々木	ベスト 基本と製図	復習：作業確認	60分
2回 佐々木	ジャケット・ベンツ(薄地用) 基本の考え方と製図、テーラーカラーと2枚袖の製図	復習：作業確認	60分
3回 佐々木	ジャケット 半身頃ジャケットの裁断、縫製	予習：縫製手順を確認	60分
4回 佐々木	ジャケット 半身頃ジャケットの裁断、縫製	復習：ノートに説明内容をまとめる 提出日を守る	120分
5回 佐々木	ジャケット・コートのショールカラーと比翼と箱ポケット① 半身頃ジャケットの裁断、縫製	復習：ノートに説明内容をまとめる 提出日を守る	120分
6回 佐々木	コート・コートのショールカラーと比翼と箱ポケット① 考え方と製図	復習：作業確認	30分
7回 佐々木	コート 各自デザインの製図、トワル組み立て、衿の展開	復習：製図の練習	30分
8回 佐々木	コート・コートのショールカラーと比翼と箱ポケット② 各自デザインの製図、トワル組み立て、衿の展開	復習：製図の練習	60分
9回 佐々木	コート 各自デザインの製図、トワル組み立て、衿の展開	復習：作業確認	30分
10回 佐々木	コート 各自デザインの製図、トワル組み立て、衿の展開	復習：製図の練習	30分
11回 佐々木	コート 工業用パターン、裏地の展開説明、縫製	予習：縫製手順を確認 復習：作業確認	30分
12回 佐々木	コート 工業用パターン、裏地の展開説明、縫製	予習：縫製手順を確認 復習：作業確認	120分
13回 佐々木	コート 工業用パターン、裏地の展開説明、縫製	予習：縫製手順を確認 復習：作業確認	120分
14回 佐々木	コート 工業用パターン、裏地の展開説明、縫製	復習：提出日を守る	90分
15回 佐々木	子供服 基本の考え方	復習：教科書を見直す	30分

立体構成（ドレーピング&パターンメイキング）実習Ⅰ

佐々木 麗佳

アパレル技術科 1年 通年 必修 （1単位 実習・実技）

■授業の方針・概要

立体裁断の基礎理論を基に、工業用ボディーを使い直接布（天竺）をピンで止め、ゆとりを考えながら形を作り出す技法を学ぶ。服飾造形・実習Ⅰとの連携も行う。

■到達目標（学修成果）

人体構造及び衣服の機能を理解し、あらゆる角度から見た衣服のバランスを確認し、立体上で表現する力や見る力を養うことを目標とする。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

必修科目であり、進級要件科目である。服を作る上での感性を養うことに繋がる。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

授業内で課題を点検し、その場で学生に対して個別指導を行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題（プレゼンテーション含む）	70%
期末試験・課題（プレゼンテーション含む）	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

なし

■参考文献

パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック

■オフィスアワー・研究室

毎週：月曜日（15：30～16：30） 1041教室（本校舎4階）

■備考

日程及び内容を変更することもある。

■授業計画（前期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 佐々木	工業用ボディーについて/天竺のアイロンかけ方 バストラインとヒップラインの水平線の決め方	復習：ラインの水平を見る 天竺へのアイロンかけ	40分
2回 佐々木	スカートのドレーピング	復習：体の構造を考え組み立てる	30分
3回 佐々木	印のつけ方・組み立て方	予習：修正箇所を写し直して組む	30分
4回 佐々木	身頃のドレーピング	復習：体の構造を考え組み立てる	30分
5回 佐々木	身頃の印のつけ方・調整の仕方・AH	復習：修正箇所を写し直して組む	30分

■授業計画（後期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 佐々木	パターンの取り方・組み立て方	予習：パターンにとり修正する	50分
2回 佐々木	修正の仕方	復習：修正箇所を写し直して組む	50分
3回 佐々木	袖のドレーピング・印のつけ方	復習：身頃の形を考え組み立てる	30分
4回 佐々木	パターンの取り方・組み立て方	復習：修正箇所を写し直して組む	50分
5回 佐々木	スタンドカラー・ショールカラーのドレーピング	復習：衿を作る	60分

ファッション画Ⅰ

福地 宏子

アパレル技術科 1年 通年(前期) 必修 (2単位 実習・実技)

■授業の方針・概要

ファッションイメージを的確に表現し伝達するために、人体のプロポーション・服の構造・生地や素材・服の型のみを描く平絵の表現を学び、人体と服についての理解を深める。

■到達目標（学修成果）

- ・基本のプロポーション（8頭身）にそって衣服を的確に描くことができる。
- ・服の構造、ディテール、素材表現等を修得できる。
- ・平絵を修得できる。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

終了要件として必要な科目となり、服飾造形の基礎力の向上に資する科目。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

各課題にはコメントやアドバイスを記入し、返却後に振り返りができるようにする。または直接コメントする。課題によっては、返却時にクラスメイトの課題を観覧する時間を設けて、意見交換やアドバイスを行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	0%
外部評価・検定試験結果	0%

■教科書

ファッション画法

■参考文献

必要に応じて適宜紹介する

■オフィスアワー・研究室

【オフィスアワー】第1回目の授業時に指示する

【研究室】ファッション画研究室 研究棟2階 6025

■備考

- ・授業に必要な道具や参考資料は必ず開始前に準備すること
- ・進度により授業計画が変更になる場合もある

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 福地	【教材、授業計画の確認】 【人体のプロポーション①】8頭身の基本バランス	【予習】各自教材の確認・準備	30分
2回 福地	【人体のプロポーション②】 8頭身の基本バランス	【復習】人体のプロポーションの反復練習	60分
3回 福地	【ポーズのバリエーション】 片脚重心のポーズ	【復習】人体のプロポーションの反復練習	60分
4回 福地	【顔のプロポーション】 正面、横、斜めの基本バランス	【復習】顔のプロポーションの反復練習	60分
5回 福地	【ヘアスタイル①】 ヘアスタイルの描き方、小物や帽子等のコーディネート	【予習】ヘアスタイルのリサーチ、資料収集	60分
6回 福地	【ヘアスタイル②】 着色、仕上げ	【復習】顔やヘアスタイルのスケッチ	60分
7回 福地	【平絵①】 スカート（タイト、ギャザー、フレアー、プリーツ）	【復習】平絵の反復練習	60分
8回 福地	【平絵②】 シャツ、ブラウス	【復習】平絵の反復練習	60分
9回 福地	【シャツ＆スカートの着装①】 着装ポイント、生地の動き、シワの描写表現等	【予習】シャツ・スカートのデザインリサーチ、資料収集	60分
10回 福地	【シャツ＆スカートの着装②】 シャツとスカートの種類を描き分ける、平絵も含む	【復習】各種アイテムの着装練習	60分
11回 福地	【シャツ＆スカートの着装③】 着色、仕上げ	【復習】各種アイテムの着装練習	60分
12回 福地	【ディテール】 襟・ネックライン・袖 等の種類について	【復習】デザインリサーチや反復練習	60分
13回 福地	【ワンピースの着装①】 ワンピースのデザインについて、デザインバリエーション	【予習】ワンピースのデザインリサーチ、資料収集	60分
14回 福地	【ワンピースの着装②】 ディテール表現、平絵	【復習】各種アイテム着装の練習	60分
15回 福地	【ワンピースの着装③】 着色、仕上げ	【復習】各種ワンピースのスケッチ	60分

ファッション画Ⅰ

福地 宏子

アパレル技術科 1年 通年(後期) 必修 (2単位 実習・実技)

■授業の方針・概要

服のシルエット、素材、色彩等を意識し、デザインの正確な描写をトレーニングすることで、前期で修得した知識と技術を発展させる。
幅広いファッションジャンルに対して目を向け、自身の好みや世の中の流行を意識することを心がける。

■到達目標（学修成果）

- ・生地や素材感を意識した描写ができる
- ・様々なアイテムに対しての着装表現、平絵の描き方を修得できる

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

終了要件として必要な科目となり、服飾造形の基礎力の向上に資する科目。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

各課題にはコメントやアドバイスを記入し、返却後に振り返りができるようにする。または直接コメントする。
課題によっては、返却時にクラスメイトの課題を観覧する時間を設けて、意見交換やアドバイスを行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	0%
外部評価・検定試験結果	0%

■教科書

ファッション画法

■参考文献

授業内で適宜紹介する

■オフィスアワー・研究室

- 【オフィスアワー】第1回目の授業時に指示する
- 【研究室】ファッション画研究室 研究棟2階 6025

■備考

- ・授業に必要な道具や参考資料は必ず開始前に準備すること
- ・進度により授業計画が変更になる場合もある

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 各自	【素材や柄の描写表現①】 画材を活かした表現方法（水彩絵具・色鉛筆等）	【復習】様々な素材や柄の表現練習	60分
2回 各自	【素材や柄の描写表現②】 画材を活かした表現方法（水彩絵具・色鉛筆等）	【復習】様々な素材や柄の表現練習	60分
3回 各自	【テーラード・ジャケット①】 ジャケットの説明、描き方	【予習】ジャケットのデザインリサーチと資料収集	60分
4回 各自	【テーラード・ジャケット②】 着装と平絵	【復習】ジャケットのスケッチ	60分
5回 各自	【テーラード・ジャケット③】 着色、仕上げ	【復習】ジャケットのスケッチ	60分
6回 各自	【ニットウェア①】 編み模様の種類や表現	【復習】ニットアイテムのスケッチ	60分
7回 各自	【ニットウェア②】 デザイン出し、着色	【予習】課題進行の準備	60分
8回 各自	【ニットウェア③】 仕上げ	【復習】ニットアイテムのスケッチ	60分
9回 各自	【コート①】（厚手の毛織物） 生地を活かしたデザイン提案	【予習】コートのデザインリサーチと資料収集	60分
10回 各自	【コート②】 着装と平絵、小物のコーディネート	【復習】ファッション小物のスケッチ	60分
11回 各自	【コート③】 着色、仕上げ	【復習】生地描写の練習	60分
12回 各自	【子ども服①】 年齢によるプロポーションの変化、ポーズの表現	【予習】子ども服のデザインリサーチと資料収集	60分
13回 各自	【子ども服②】 平絵、素材表現	【復習】プロポーションと着装の練習	60分
14回 各自	【メンズファッション①】 プロポーションの練習、着装表現	【復習】プロポーションの反復練習	60分
15回 各自	【メンズファッション②】 プロポーションの練習、着装表現	【復習】着装の練習	60分

クリエイティブデザイン

渡邊 千佳子

アパレル技術科 1年 通年 必修 (1単位 実習・実技)

■授業の方針・概要

ファッション業界のあらゆる職種にも通ずるよう、ファッションデザインを紐解くことから始める。
2年次でのデザイン創作への架け橋となるよう、色々な事を吸収する授業とする。

■到達目標（学修成果）

ファッション全般を具体的に知ることで創造性を身につける。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業のために必要な科目である。発想力を付ける、広げること重点を置きその力を服飾造形へと結びつける。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

課題返却時に講評を行う

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

プリントの配布

■参考文献

ファッション誌、ファッションプラス～イラストで学ぶファッション～

■オフィスアワー・研究室

毎週：月曜日 15：30～16：30 第5校舎5302教室

■備考

授業内容は変更することもある

■授業計画（前期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 渡邊	クリエイティブデザインについて、ファッションイメージとは	復習：ファッション誌で確認	30分
2回 渡邊	シルエットの研究	復習： "	30分
3回 渡邊	アイテムの研究	復習： "	30分
4回 渡邊	民族衣裳について ～世界地図を作ろう～	復習： "	30分
5回 渡邊	民族衣裳について ～世界地図を作ろう～	復習： "	30分
6回 渡邊	民族衣裳について ～世界地図を作ろう～	復習： "	30分

■授業計画（後期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 渡邊	刺繍① 基本的な刺し方	予習：図書館等で図案を見る	30分
2回 渡邊	刺繍② 基本的な刺し方	復習：授業中で終わらなかった分を刺す	30分
3回 渡邊	刺繍③ 自分で考えた図案で刺す	復習： "	30分
4回 渡邊	まとめ 提出	予習： 提出できるよう進める	60分

アパレルCG I

地代 紀子

アパレル技術科 1年 通年(前期) 必修 (2単位 演習)

■授業の方針・概要

グラフィックデザイナーとして、多種の印刷物やウェブ制作等の実務経験を活かし、実践で役立つ大事なポイントを押さえ、やさしい操作から徐々にステップアップする流れとなっている。
ファッション業界の現場はもちろんのこと、様々な業務で一般的に使われているグラフィックソフト、Illustrator・Photoshopを使い、目的に応じたイメージを、的確で洗練されたデザインとして表現できる技術の基礎を学ぶ。

■到達目標（学修成果）

Illustrator・Photoshopの基本操作と相互の活用を覚え、一つのデザインとして完成させる力をつける。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

必修科目のため、1年次修了に必要な科目。

Illustrator・Photoshopを効果的に使い、業務をスムーズに進めるためのスキルが身につく。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

授業内での質問に随時対応する。

作品は個別に講評し、フィードバックする。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	30%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	40%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

Photoshopしっかり入門、Illustrator しっかり入門（増補改訂第3版）

■参考文献

なし

■オフィスアワー・研究室

授業終了後、質問等に対応する。

■備考

日程及び授業内容は変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 地代	オリエンテーション Illustrator 基本操作 色々な図形を描く	PCログイン アドビログイン 予習：教科書を確認	50分
2回 地代	Illustrator 基本操作 ペンツールでシンプルなイラストを描く	予習：教科書を確認	30分
3回 地代	Illustrator ハンガーイラスト（平絵）①／スカート	予習：教科書を確認	30分
4回 地代	Illustrator ハンガーイラスト（平絵）②／シャツ	予習：教科書を確認	30分
5回 地代	Photoshop 写真と画像（解像度・保存形式）基本操作	予習：教科書を確認	30分
6回 地代	Photoshop 画像の補正 色調補正 調整レイヤー	予習：教科書を確認	30分
7回 地代	Photoshop レタッチ マスク（切抜き） Illustrator 写真の配置・マスク	予習：教科書を確認	30分
8回 地代	Illustrator グラデーション カラーの操作	予習：教科書を確認	30分
9回 地代	Illustrator 文字の操作 文字を活用したグラフィック ロゴの作成	予習：教科書を確認	30分
10回 地代	ペンタブの操作 各種ブラシで自由にドローイング	予習：教科書を確認	30分
11回 地代	Tシャツデザイン①／資料集め デザインを考案・作成 ★課題	予習：教科書を確認	30分
12回 地代	Tシャツデザイン②／デザイン作成 まとめ ★課題提出	復習：データ整理・確認	30分
13回 地代	Photoshop 選択範囲とマスク（切抜き） Tシャツフィードバック	予習・復習：教科書を確認	30分

アパレルCG I

地代 紀子

アパレル技術科 1年 通年(後期) 必修 (2単位 演習)

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 地代	Photoshop ポートレート・風景の加工テクニック	予習・復習：教科書を確認	30分
2回 地代	Photoshop 文字と画像でYouTubeサムネールを作成	予習・復習：教科書を確認	30分
3回 地代	グリーティングカード①／デザインを考案・作成 ★課題	予習・復習：教科書を確認	30分
4回 地代	グリーティングカード②／まとめ ★課題提出	予習・復習：教科書を確認	30分
5回 地代	イメージボード①／資料集め デザイン・コンセプトを考案 ★課題	予習・復習：教科書を確認	30分
6回 地代	イメージボード②／各素材の作成・加工 レイアウト ★課題	予習・復習：教科書を確認	30分
7回 地代	イメージボード③／レイアウト まとめ ★課題提出	復習：データ整理・確認	30分

アパレルC A D I

中根 歩

アパレル技術科 1年 後期 必修 (1単位 演習)

■授業の方針・概要

アパレルCADは、パタンナーはもちろんのことデザイナーや縫製士にとっても非常に身近なツールであり、就職後に即戦力として活躍するために必要不可欠なスキルです。企業パタンナー・フリーランスパタンナーとしての経験、また、服飾造形講師・CAD講師としての経験の双方を活かし、服飾造形とCADの相互学習を意識した実践的な演習を行います。

■到達目標（学修成果）

アパレルCAD東レクレアコンポを用いたパターンメイキングの基本操作の習得を目標とします。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

2年次に進級するための必要な科目。

パタンナー（デザイナー、縫製士）としてアパレルCADのオペレーション方法を理解するための科目。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

授業内で不明点がある場合、その場で個人指導を行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

授業に合わせてプリントを配布する。

■参考文献

CREACOMPオペレーションマニュアル Toray Advanced Computer Solution INC

パターンメイキング技術検定試験ガイドブック 財団法人日本ファッション教育振興協会

■オフィスアワー・研究室

授業終了後に質疑応答の時間を設ける。

■備考

授業内容は変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 中根	パターンマジックの基本操作 1	復習：授業内で使用したメニューを覚える	30分
2回 中根	パターンマジックの基本操作 2	復習：授業内で使用したメニューを覚える	30分
3回 中根	ドレメ式原型後ろ身頃の作図	予習：ドレメ式原型の作図手順を確認	30分
4回 中根	ドレメ式原型前身頃の作図	予習：ドレメ式原型の作図手順を確認	30分
5回 中根	ドレメ式原型仕上げ	予習：ドレメ式原型の作図手順を確認	30分
6回 中根	ダーツ展開（基礎）	予習：ダーツ展開の手順を確認	30分
7回 中根	ダーツ展開（応用）	予習：ダーツ展開の手順を確認	30分
8回 中根	ブラウス後ろ身頃の作図	予習：ブラウスの身頃作図手順を確認	30分
9回 中根	ブラウス前身頃の作図	予習：ブラウスの身頃作図手順を確認	30分
10回 中根	ブラウス袖の目の作図	予習：袖の目の作図手順を確認	30分
11回 中根	ブラウス袖の作図	予習：ブラウスの袖作図手順を確認	30分
12回 中根	ブラウス衿の作図	予習：ブラウスの衿作図手順を確認	30分
13回 中根	ステッチ線作成・ボタン作成・文字入力・パターン記号	予習：工業用パターン下準備の手順を確認	30分
14回 中根	工業用パターン作成（パーツ化・パーツ情報・縫い代作成）	予習：縫い代付けの手順を確認	30分
15回 中根	工業用パターン作成（プロット出力設定）	復習：プロッターの使い方を覚える	30分

アパレル素材論 I

赤澤 結花

アパレル技術科 1年 通年(前期) 必修 (2単位 講義)

■授業の方針・概要

天然繊維を中心に繊維が糸になり、布になっていくプロセスとベーシックなファブリックの知識を学ぶ。アパレル業界で働く上で必須とされる素材に関する知識は、興味を持ってこそ身につくという考えの下、特に「見ること」と「触れること」に重点を置いた授業内容になっている。繊維サンプルを配布し、その素材に触れながら構造や特徴を学ぶ。そしてその繊維と人の歴史的背景を紐解き、その繊維に関連したビデオを見ることで、より具体的な知識を深める。また、テキスタイルファブリックについてはスワッチサンプルを手に、その布としての特徴や組成、組織について学んでいく。

■到達目標（学修成果）

アパレル素材の基本的な知識を身につける。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業のために必要な科目。アパレル業界のどの職種においても必要となるスキルを養うことに繋がる。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

筆記テスト終了後、内容の解説をする。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

アパレル素材の基本 鈴木美和子・窪田英男・徳武正人著 織研新聞社

■参考文献

テキスタイル用語辞典 成田典子著 (株) テキスタイル・ツリー

■オフィスアワー・研究室

毎週：月曜日（16時00分～17時00分）5201教室（第5校舎2階）

■備考

授業内容は変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 赤澤	オリエンテーション	復習：ノートを見直す	30分
2回 赤澤	繊維の分類	予習：教科書の分類表を見る	30分
3回 赤澤	綿の歴史	復習：ノートを見直す	30分
4回 赤澤	綿繊維の構造と特徴	復習：ノートを見直す	30分
5回 赤澤	「コットンの神秘」（ビデオ）、綿の種類	復習：ノートを見直す	30分
6回 赤澤	紡績工程	復習：ノートを見直す	30分
7回 赤澤	糸について	復習：ノートを見直す	30分
8回 赤澤	生地について スワッチの配布	復習：スワッチの確認をする	30分
9回 赤澤	生地の説明	復習：テキストの説明を読む	30分
10回 赤澤	〃	復習：テキストの説明を読む	30分
11回 赤澤	麻の繊維（ラミーとリネン）	復習：ノートを見直す	30分
12回 赤澤	全体の復習	復習：ノートを見直す	30分
13回 赤澤	まとめ	復習：ノートを見直す	30分
14回 赤澤	羊毛の歴史	復習：ノートを見直す	30分
15回 赤澤	羊毛繊維の構造と特徴	復習：ノートを見直す	30分

アパレル素材論Ⅰ

赤澤 結花

アパレル技術科 1年 通年(後期) 必修 (2単位 講義)

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容(予習・復習等)	必要時間
1回 赤澤	「ウールの長い旅」(ビデオ)、梳毛と紡毛について	復習:ノートを見直す	30分
2回 赤澤	生地について スワッチの配布	復習:スワッチの確認をする	30分
3回 赤澤	生地の説明	復習:テキストの説明を読む	30分
4回 赤澤	〃	復習:テキストの説明を読む	30分
5回 赤澤	その他の獣毛繊維	復習:ノートを見直す	30分
6回 赤澤	〃	復習:ノートを見直す	30分
7回 赤澤	フェルトの実習(3回通し)	復習:フェルト玉等を作ってみる	30分
8回 赤澤	〃	復習:フェルト玉等を作ってみる	30分
9回 赤澤	〃	復習:フェルト玉等を作ってみる	30分
10回 赤澤	絹の歴史	復習:ノートを見直す	30分
11回 赤澤	絹繊維の構造と特徴 糸について	復習:ノートを見直す	30分
12回 赤澤	生地について スワッチの配布	復習:スワッチの確認をする	30分
13回 赤澤	生地の説明	習:テキストの説明を読む	30分
14回 赤澤	全体の復習	復習:ノートを見直す	30分
15回 赤澤	まとめ	予習:指定のスワッチを覚える	30分

服装史

小寺 和果

アパレル技術科 1年 前期 必修 (1単位 講義)

■授業の方針・概要

私たちの身の回りのファッションは、長い歴史の積み重ねの上に成り立っています。本授業では古代から現代までの服装の変遷について西洋を中心に概説し、服を取りまく人々の文化や、繰り返されるリバイバルにも着目します。

多くの図像資料を鑑賞しながら、歴史上の様々な服装がなぜ生まれ、どのように変化したのか、背景にはどのような美意識・ルール・社会情勢があったのかなどについて考えながら、多角的に学んでいきましょう。

配布するノート用プリントに授業内容のメモに加えて考察を書き込み、毎授業終了時に提出することを課題とします。

■到達目標（学修成果）

各時代のファッションとその背景、現代までの変遷を理解することで、2020年代現在のファッションがいかなるものであるかや今後の動向を掴むために必要な考え方を養います。また、製作や企画などファッションに関わるあらゆる場面において、歴史からアイデアのヒントを得ることができるようになります。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

1年生の必修科目です。今後展開される発展的な学びの下地となる基礎知識を身につけます。

服そのものを見るだけに留まらず、幅広い視野をもって学習することが重要です。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

毎回の授業で記入・提出するノート用プリントについては、適宜評価をつけて返却します。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	20%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	20%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	50%
外部評価・検定試験結果	10%

■教科書

授業資料プリントを作成し、毎回配布します。

■参考文献

DK社『FASHION 世界服飾大図鑑』河出書房新社, 2020 深井晃子『一増補新装カラー版—世界服飾史』美術出版社, 2020 など
その他の文献等資料に関しても、適宜授業内で紹介します。

■オフィスアワー・研究室

連絡先：教務課（本校舎1階）

質問などありましたら、授業終了後に対応いたします。

■備考

成績表について、①授業最終回に実施する最終課題、②授業態度・姿勢（欠席・遅刻も含む）、③毎回提出する考察（ノート内容も含む）を重視します。

授業進度によって内容を変更する場合があります。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 小寺	①オリエンテーション ②イントロダクション ③古代の服飾：エジプト、ギリシャ、ローマ	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
2回 小寺	中世末期から近世初頭の服飾（14－16世紀） ：色彩表現の変化、誇張と変形	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
3回 小寺	17－18世紀の服飾（バロック、ロココ） ：フランスの宮廷服	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
4回 小寺	19世紀の服飾（ロマン主義、アール・ヌーヴォー） ：モード産業の確立	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
5回 小寺	現代服への移行（20世紀前半） ：ポール・ポワレ、ココ・シャネル、エルザ・スキヤパレリ	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
6回 小寺	戦後のモード：クリスチャン・ディオール、 イヴ・サンローラン、マリー・クロント	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
7回 小寺	ファッションの多様化：ジャン＝ポール・ゴルティエ、 川久保玲、ヴィヴィアン・ウエストウッド	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分
8回 小寺	①最終課題 ②現代のモード	プリントの確認 (紹介資料の閲読・視聴)	30分

色彩論 I

桑野 恵美

アパレル技術科 1年 後期 必修 (1単位 演習)

■授業の方針・概要

仕事で「色」を活かすために重要となる「色を見分ける力」「配色力」「色の説明力」を養うための色の基本を理解する。本授業ではファッション色彩能力検定3級受験を前提とし、教科書である『ファッション色彩Ⅰ』に沿って授業を進める。講義の他、実際に配色カードを使用してカラーワークも行い、色感アップと色の基本知識の習得を目標とする。授業担当者は、各分野に落とし込んだ色彩提案を行う、カラーコンサルタント会社での実務を通じて、感性だけに頼らない、ビジネスに適用するための客観的な視点による色の考え方の理解を目指す。

■到達目標（学修成果）

ファッション色彩能力検定試験3級合格を目指す。
身の周りにあるたくさんの色の効果を学び、実感することで、個々の活動の中で、感性だけに頼らない色の使い方を知る。
また2年次以降に取得を目指す『ファッション色彩能力検定試験2級』に向けた色彩基礎力を築く。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

必修科目であり、進級要件である。服飾に関わる様々な分野（造形・デザイン・ビジネス等）において、目的や状況に応じた“色”を提案するための基礎を習得する。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

過去問題はポイント箇所を中心に解説を行います。問題集は、必要であれば解説を行います。
提出課題については、全体に向けての講評と必要に応じてカラーワークの課題にコメントを入れて返却します。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	30%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	20%
外部評価・検定試験結果	20%

■教科書

ファッション色彩 [1] /ファッション色彩 3-ファッション色彩能力検定試験 3級公式問題集- (2021年~2024年) : (一財) 日本ファッション教育振興協会発行/その他 : 日本色研 IIS対応ベーシックカラー140 B 6 (配色カード)

参考文献

適宜アナウンスします。

■ オフィスアワー・研究室

授業前後の時間で質問等対応します。

■備考

教科書、問題集、配色カード、はさみ、のりは毎回、準備してください。
各回の授業の順番・内容は変更になる場合があります。

■授業計画

[illegible]

ファッションビジネス概論

福田 宜央

アパレル技術科 1年 通年 必修 (1単位 講義)

■授業の方針・概要

㈱サンエー・インターナショナル（現 ㈱T S I）でのマーチャンダイザーや海外事業運営の経験を基に、アパレル企業で行われる業務事例を踏まえながら概況を解説し、商品計画立案から販売までのマーチャンダイジングをどのように行うか、ブランドビジネスの運営方法や基本的なビジネス数字について学び、ファッションビジネスの基礎知識を修得する授業とする。

■到達目標（学修成果）

授業を通してファッションビジネスの全体像や流れ、基礎的な専門用語や商品展開の仕組みの大枠について理解する事を目標とする。実際に販売されているアパレル商品は、どのようにして計画され、どのような過程を経て展開されているか、商品展開方法やブランド運営の知識が修得できる。また、将来就業時に必要となるビジネスに関する数字やデータ項目の基本を学習した上で、仕入から販売、利益の関係に至るまで、ビジネスに必須な基礎知識として理解できるようになる。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業のために必要な科目となる。将来ファッションビジネスに関わる就業を目標に、2年次に進級してより高度な専門性を学ぶために必要なアパレル業界の基礎用語や仕組みについて、1年次に基本的な専門知識を理解・修得して基礎力をつける。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

Part I、II、IIIのテーマ終わりの授業毎に実施する振り返りチェックの解説を次回授業で行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	20%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	60%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	20%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

なし。授業毎に応じたプリントを配布。

■参考文献

なし。

■オフィスアワー・研究室

授業終了後、質問等に対応する。

■備考

日程及び授業内容は変更することもある。

■授業計画（前期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 福田	・ファッションビジネスの仕組み	復習：授業のまとめ	30分
2回 福田	・商品展開のプロセス	復習：前回授業概要	30分
3回 福田	・シーズンの設定と運営の事例、 振り返りチェック（Part I）	復習：前回授業概要	30分
4回 福田	・ビジネスに必要な分析項目	復習：前回授業概要	30分

■授業計画（後期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 福田	・販売計画から利益まで	復習：前回授業概要	30分
2回 福田	・ファッションビジネスの予算と支出、 振り返りチェック（Part II）	復習：前回授業概要	30分
3回 福田	・ブランド運営について	復習：前回授業概要	30分
4回 福田	・MDプランから商品化に至るまで	復習：前回授業概要	30分
5回 福田	・計画と実績の確認、 振り返りチェック（Part III）	復習：前回授業概要	30分
6回 福田	・年次振り返り、総まとめ	復習：全授業の確認	45分

リサーチ&プレゼンテーション

福田 宜央

アパレル技術科 1年 通年 必修 (1単位 演習)

■授業の方針・概要

㈱サンエー・インターナショナル（現 ㈱T S I）でのマーチャンダイザーや海外事業運営の経験に基づき、アパレル企業が業務で行うマーケットリサーチ（市場調査）、レポートや資料の作成、それを伝達するプレゼンテーションの方法を解説し、リサーチ情報のまとめから対外的にプレゼンテーションを実際に体験して学ぶ演習授業とする。造形授業の課題制作前に店頭リサーチを行い、マーケットのトレンドも確認しながらリサーチ情報をまとめ、パワーポイント（P P T）を使用してレポートを作成、概要の伝達をプレゼンテーションで発表する方法を学ぶ。

■到達目標（学修成果）

授業を通して実際に販売されているアパレル商品をリサーチし、その情報を分析・考察して伝達したいポイントをレポートにまとめていくスキルと、対外的に発表を行うことでプレゼンテーションの基礎力を体得することを目標とする。レポート作成時にはP P Tの基礎的な機能や操作方法を理解して、要点をまとめた簡易な資料作成もできるようになる。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業のために必要な科目となる。また、卒業後の就業に関わる面接時や、就業してからの資料作成や報告など、今後必要となる表現手段の基礎力を身に付ける。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

プレゼンテーション発表後やレポート返却時など、内容に応じ要点を踏まえてコメントにてフィードバックを行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

なし。授業毎に応じたプリント等を配布。

■参考文献

なし。

■オフィスアワー・研究室

授業終了後、質問等に対応する。

■備考

日程及び授業内容は変更することもある。

■授業計画（前期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 福田	オリエンテーション・ガイダンス／ 次回アイテムリサーチ解説：ブラウス・シャツ	復習：授業のまとめ	30分
2回 福田	マーケットリサーチ実施①（ラフォーレ原宿）	復習：前回授業概要	30分
3回 福田	レポート作成とまとめ／提出	復習：前回授業概要	30分
4回 福田	プレゼンテーション／ 次回アイテムリサーチ解説：ワンピース／P P T入力練習	復習：前回授業概要	30分
5回 福田	マーケットリサーチ実施②（SHIBUYA109渋谷）	復習：前回授業概要	30分
6回 福田	P P T実習①：レポート作成とまとめ／提出	復習：前回授業概要	30分

■授業計画（後期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 福田	プレゼンテーション／ 次回グループワーク アイテムリサーチ解説：ジャケット	復習：前回授業概要	30分
2回 福田	グループワーク／ 業態別リサーチ実施（グローバルSPA・セレクトショップ）	復習：前回授業概要	30分
3回 福田	グループワーク／ P P T実習②：レポート作成とまとめ	復習：前回授業概要	30分
4回 福田	プレゼンテーション（グループ発表）／ 総括	復習：前回授業概要	30分

特別講義Ⅰ

佐々木 麗佳

アパレル技術科 1年 通年 必修 (1単位 講義)

■授業の方針・概要

現場で活躍するスペシャリストの講義など、常に最新の技術や知識を学ぶことを目標とする。
アパレル業界の流れ、ファッションビジネス、クリエイション、テキスタイルなどの基本的なことから始まり、通常授業と連動しながらアパレル企業の現場を実感できる内容である。

■到達目標（学修成果）

学校内だけでは学べない現状を知り、企業においてのマナーや知識を身につけられる。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

必修科目であり、1年次修了に必要な科目。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

各講義のレポート等は、担当教員が点検・返却する。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	70%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

必要に応じて資料配布。

■参考文献

なし。

■オフィスアワー・研究室

授業終了後、質問等に対応。

■備考

外部講師による授業なので、内容や時間は先生により変更がある。

■授業計画（前期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 外部	トレンドセミナー	レポートまたは感想分を提出。	40分
2回 外部	アパレル業界について	レポートまたは感想分を提出。	40分
3回 外部	知的所有権について	レポートまたは感想分を提出。	40分
4回 外部	副資材について	レポートまたは感想分を提出。	40分

■授業計画（後期）

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 外部	ウール素材と環境について	レポートまたは感想分を提出。	40分
2回 外部	下着について	レポートまたは感想分を提出。	40分
3回 外部	ウォーキングレッスン	レポートまたは感想分を提出。	40分
4回 外部	トレンドセミナー	レポートまたは感想分を提出。	40分

ファッション実用英語

草場 千紘

アパレル技術科 1年 前期 選択 (2単位 演習)

■授業の方針・概要

本コースは、ファッション・デザインを学ぶ学習者のために英語学習内容を服飾分野に定め、服飾分野での英語でのコミュニケーションに役立つように構成されています。ネットニュースなどのファッション関連記事を扱い、語学としての英語と、服飾関連の知識の両方にフォーカスします。毎回の授業では、記事の内容把握に関する問題に取り組んでもらいます。また、ファッションに関連する動画の視聴によるリスニング練習、自己紹介発表による英語でのプレゼンテーションの練習も行います。

■到達目標（学修成果）

ファッションに関する基本的な英単語や用語、ファッションに関する会話のパターンを知り使用できるようになる。英語で書かれた記事の内容を理解し自分の言葉で説明できるようになる。映像と関連させながら聞こえてくる英語の内容を理解できるようになる。以上を目標とします。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

一般科目として、必修2単位（高度アパレル専門科）、または選択2単位（服飾造形科・ファッションビジネス科・アパレル技術科）となっている。

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

クイズの解答はその場で提出してもらいます。解答は皆で共有し授業内でフィードバックを行います。まとめのテストは採点します。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)	30%
期末試験・課題(プレゼンテーション含む)	40%
外部評価・検定試験結果	%

■教科書

プリントを配布します。

■参考文献

必要に応じて授業内で配布。

■オフィスアワー・研究室

第1回の授業で指示。オフィスは、杉野服飾大学英語研究室（研究棟3階）

■備考

授業内容は変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 草場	イントロダクション 課題の詳細説明	予習：シラバスを読む。授業内容について確認する。	30分
2回 草場	自己紹介発表準備 服飾関連記事の読解(1) 関連動画の視聴と書き取り	予習：記事に目を通す。 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
3回 草場	自己紹介発表(1) 服飾関連記事の読解(2)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
4回 草場	自己紹介発表(2) 服飾関連記事の読解(3)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
5回 草場	自己紹介発表(3) 服飾関連記事の読解(4)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
6回 草場	自己紹介発表(4) 服飾関連記事の読解(5)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
7回 草場	自己紹介発表(5) 服飾関連記事の読解(6)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
8回 草場	自己紹介発表(6) 服飾関連記事の読解(7)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
9回 草場	自己紹介発表(7) 服飾関連記事の読解(8)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
10回 草場	自己紹介発表(8) 服飾関連記事の読解(9)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
11回 草場	自己紹介発表(9) 服飾関連記事の読解(10)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
12回 草場	自己紹介発表(10) 服飾関連記事の読解(11)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
13回 草場	自己紹介発表(11) 服飾関連記事の読解(12)、関連動画の視聴と書き取り	予習：クイズ、発表の準備 復習：クイズの解答に関する部分の振り返り	30分
14回 草場	まとめ	予習：これまでの授業内容を振り返る。	30分
15回 草場	講評	復習：これまでの授業内容を振り返る。	30分

ビジネスコンピュータ（基礎）

齋藤 宣

アパレル技術科 1年 後期 選択 （2単位 演習）

■授業の方針・概要

現代のビジネスにおいて、コンピュータは必要不可欠なツールです。特に、Microsoft Office系アプリケーションソフト（Word、Excel、PowerPoint）は、多くの業界で広く利用されています。これらのアプリケーションの中でも、データ分析や資料作成に不可欠なExcelに焦点を当て、その基礎を習得します。具体的には、基本的な計算や関数、グラフ作成などの操作を通して、ビジネスで役立つ実践的な活用方法を学びます。

■到達目標（学修成果）

Microsoft Office系アプリケーションソフトの中でも、特にExcelの基礎を習得し、ビジネスにおける資料作成に必要な基本操作を実践できるようになることを目指します。具体的には、以下のスキルを習得し、業務効率向上に貢献できる人材を育成します。

■卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

卒業のために必要な科目ではありませんが、社会人に必須なPCスキルの基本を身に付ける科目である

■フィードバック（試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用）方法

授業内で不明点がある場合、その場で個人指導を行う。

■成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
授業内試験・課題(7レクチャー含む)	20%
期末試験・課題(7レクチャー含む)	50%
外部評価・検定試験結果	0%

■教科書

なし

■参考文献

よくわかる Excel2016 基礎 （FOM出版）

■オフィスアワー・研究室

毎週：火曜日（16時00分～17時00分）本校舎3階1036教室

■備考

日程及び授業内容は変更することもある。

■授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容（予習・復習等）	必要時間
1回 齋藤	Excel 基本操作	復習：excelホーム画面の確認	30分
2回 齋藤	Excel 四則演算	復習：四則演算の操作確認	30分
3回 齋藤	Excel 計算初歩①	復習：操作順序の確認	30分
4回 齋藤	Excel 計算初歩②	復習：操作順序の確認	30分
5回 齋藤	Excel 計算中級①	復習：操作順序の確認	30分
6回 齋藤	Excel 計算中級②	復習：操作順序の確認	30分
7回 齋藤	Excel 計算応用①	復習：操作順序の確認	30分
8回 齋藤	Excel 計算応用②	復習：操作順序の確認	30分
9回 齋藤	Excel 表作成の基礎	復習：操作順序の確認	30分
10回 齋藤	Excel 関数①	復習：操作順序の確認	30分
11回 齋藤	Excel 関数②	復習：操作順序の確認	30分
12回 齋藤	Excel グラフ①	復習：操作順序の確認	30分
13回 齋藤	Excel グラフ②	復習：操作順序の確認	30分
14回 齋藤	Excel 復習・模擬テスト	復習：操作順序の確認	30分
15回 齋藤	Excel テスト	予習：テスト勉強	30分